

令和7年度 介護の魅力PR隊

下半期活動報告



YouTubeのチャンネル登録をお願いします。

各隊員が作成した「介護の魅力PR隊YouTubeショート動画」の配信を開始しました。また、動画・広報チームと交流・イベントチームが立ち上がり、各チームのリーダー、サブリーダーが中心となって事業を指揮し、隊員が一丸となって活発な活動を展開した1年でした。

令和7年度実績
活動回数：92回
参加者数：2,675名

1 次世代の担い手への働きかけ

小学生・中学校・高校等において、福祉・介護の仕事の内容や魅力を伝える授業を実施。



出張介護授業
13回
(375名)

実技体験を通して、介護の仕事の大変さややりがい、誰かの役に立っていることに感動している学生。



3 求職者への働きかけ

県内各地で実施する相談会等において、福祉・介護の魅力を伝えました。



ハローワーク他
74回
(1388名)

職員処遇・職場環境、一日の業務の流れ等の説明を聞いた後、個別相談で介護職に興味がある人から熱心な質問に答えました。



2 大学・専門学校生への働きかけ

大学において、就職活動を控えた学生等にガイダンスを実施。



就職ガイダンス
1回
(36名)

4 介護職定着支援

(新任介護職員交流会・就業定着支援研修)

3回
(70名)

今年度新規事業として合同入職式の新任介護職員との交流会ファシリテーターと就業定着支援研修のファシリテーターを務めるPR隊員



県庁オープナー

5 その他の情報

YouTubeショート動画配信



参加者の声！

出張介護授業等から

- 給料が安くつらいというイメージがあったが、給料は思ったより高くプライベートも楽しむ余裕がある。人手不足であることを知りました。
- 介護職へのマイナスイメージは偏見が多く含まれていることが分かりました。就職先に介護職は考えていなかったが、職員の方の話を聞いて、気になりました。
- 私も人と関わるのが好きでやりがいを感じたいので、介護に向いているかなと思った。

ハローワークのセミナー参加者から

- 今まで介護の仕事のイメージが持てなかったが、現役介護職の方の貴重なお話を聞かせていただき、介護現場のようすが分かりました。
- 発表された介護職の方が、介護職として大切にしていることが大変心にひびきました。
- 施設職員の一日の流れや日勤・夜勤の時間について聞くことが出来て参考となりました。
- 体験を聞かせて下さった現役介護職の方の印象が明るく、こんな方と仕事したいと感じた。